



炭鑛民俗誌

山口彌一郎
本草綱目品目の石炭の項にもからずし、いしすみと二つの訓を興へ、すくもと訓するは非なり。然石とある。然し後漢三才圖會の燃石「もゆるいし」の項には「もゆるいし」とあり。本綱然石條章有石炭而理以水灌便熱可以烹鼎冷則再灌謂之然石高安亦有之按燃石尋常石而燃者與石炭不同

潮聲視靜抄帳
池邊鶴 席上互選
鶴一唱初空うつる池汀
かな 松堂
鶴啼くや迎養亭の初日
影
初東風や池邊の鶴の羽
を掃つ 武門
啼きかばす池邊の鶴に
初日さす
汀歩む鶴に初日のかき
やきてさや高鳴く鶴の
池のさま

森里句抄
伊達 森里
夏服の袖につきたる米
肉かな
夏服のネクタイ赤き給
仕かな
勿來の關にて
夏袴や勿來の關のスタ
ン茶屋
老翁やケープブルカアの
往き歸り

山の怪秘
戸隠 丸山寛雄作
(150) 眞木 浪齋
中流流女醫者(一)
下谷稻荷町白鼠屋の横町
に
水月早流し、中流流。柏
戸かな女
と、お家流に書流した杉
の一枚看板が目につく。
の時代には何の不思議もな
い。女醫者で、子障しも職
業的によつたのである。中
流流といふのは徳川時代に
始つた産婦人科の濫觴であ
つた。一般市井婦人の仙氣
寸白、血の道などを癒す爲
には、男の醫者よりも却つ
て門前市をなしと云はれる
家の作りは頑丈な細目格
子を建て連ね、入口にはこ
んなに御禮を申しつゝ、
質屋のやうな黒暖簾がひる
す。なんと御禮を申しつゝ、
「天は自ら助くる者を助く
りませう」古の諺の如く、眞面目
に働いてこそ皆様の前途は
明るいと、そして明かなもの
となるでせう

凶作地の怪談
三年 木田 瑞子
打ちつゞく曇天に霞る管
のすばらしい稲田を悲しき
夢とすした北國の昔々様
凶作だ飢饉だ米一粒も
取れない。稲は植ゑたま
だ
さま／＼の形容のもとに
新聞に雑誌に御地の記事は
同胞の私達を云ひ知れぬさ
びしさに誘ひます。幸にも
此の石城地方は田は良く實
りまして、例年に變りなき

山畑の煙草のび行く秋
暑し
腐れ葉に池立つ霞や秋
暮し

山の怪秘
戸隠 丸山寛雄作
(150) 眞木 浪齋
中流流女醫者(一)
下谷稻荷町白鼠屋の横町
に
水月早流し、中流流。柏
戸かな女
と、お家流に書流した杉
の一枚看板が目につく。
の時代には何の不思議もな
い。女醫者で、子障しも職
業的によつたのである。中
流流といふのは徳川時代に
始つた産婦人科の濫觴であ
つた。一般市井婦人の仙氣
寸白、血の道などを癒す爲
には、男の醫者よりも却つ
て門前市をなしと云はれる
家の作りは頑丈な細目格
子を建て連ね、入口にはこ
んなに御禮を申しつゝ、
質屋のやうな黒暖簾がひる
す。なんと御禮を申しつゝ、
「天は自ら助くる者を助く
りませう」古の諺の如く、眞面目
に働いてこそ皆様の前途は
明るいと、そして明かなもの
となるでせう

大家の男女學生靴
大塚製靴部
御用は 大塚製靴部
電話七七七番

新學期
通學服賣出
男 用 金鈕服...3,600
女 用 セルセル服...2,600
上 黒小倉服...1,600
女 用 セルセル服...3,600
女 用 セルセル服...3,600
ふかや洋服店 平三 電話205

井坂醫院
午後往診
入院應需
平町田町(元合津醫院跡)
電話五五九番

安齊外科醫院
入院隨應 自炊の便あり
平町田町赤心堂病院跡(電話四七五番)

生徒募集
本校 舎...新築落成...
(本科) 一年 五十名 (別科) 一年 三十名
(別科) 二年 若干名
願書提出四月二日迄、授業開始四月二日より
學費の低廉と家庭的に實惠な意なるは他校の追従
し能ざる所
平町八幡小路(蘇社飯野八幡神社前)
(寄宿舎の設備あり)

磐城家政學園
吸入用酸素純度99%
体温器
寒暖計
ハカリ
モノサシ
マノサシ
ハカリ

銘木ト建築木材ノ御用命ハ
今一番勉強スル當店へ
平町紺屋町
余織田材木商店
電話四六〇番

花柳病科
午後往診
入院應需
平町田町(元合津醫院跡)
電話五五九番

井坂醫院
午後往診
入院應需
平町田町(元合津醫院跡)
電話五五九番

安齊外科醫院
入院隨應 自炊の便あり
平町田町赤心堂病院跡(電話四七五番)

特製男女通學服! 特價提供!
男子一年生用紺サージ、九〇ヨリ 綿サージ
一、六〇ヨリ 小倉同一、四五ヨリ
女子用サージ、三〇ヨリ 綿サージ、一、六五
ヨリ 男女防水高筒靴、三〇ヨリ
其他春物新着豊富取揃

高島屋洋服店
注文並に既製品
平町二丁目電話三八六番

磐城代表的の土産品
山。靈峰羊羹里。柿羊羹
海。のり羊羹。各一本金十錢
右美麗三本箱入特價三十錢
御旅のお出入に便宜な手頃のお土
産品です
小賣希望の方お申下さい。
小川郷驛

平屋賣店
製造發賣元

安齊外科醫院
入院隨應 自炊の便あり
平町田町赤心堂病院跡(電話四七五番)

井坂醫院
午後往診
入院應需
平町田町(元合津醫院跡)
電話五五九番

婦人科
醫學博士 内木宗八
藥劑師 支番 彌一
平町新川町十九番地
電話一六四番

高島屋洋服店
注文並に既製品
平町二丁目電話三八六番

磐城代表的の土産品
山。靈峰羊羹里。柿羊羹
海。のり羊羹。各一本金十錢
右美麗三本箱入特價三十錢
御旅のお出入に便宜な手頃のお土
産品です
小賣希望の方お申下さい。
小川郷驛

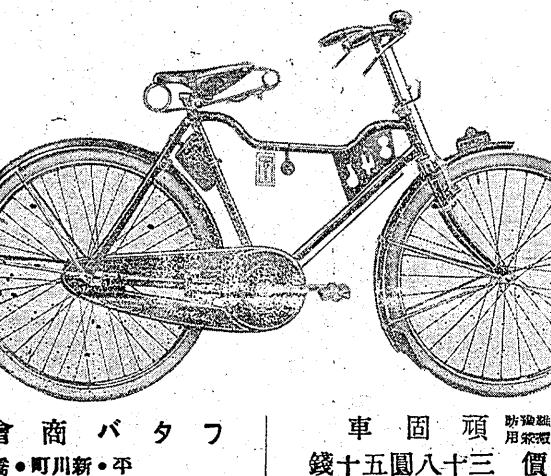
平屋賣店
製造發賣元

安齊外科醫院
入院隨應 自炊の便あり
平町田町赤心堂病院跡(電話四七五番)

井坂醫院
午後往診
入院應需
平町田町(元合津醫院跡)
電話五五九番

安齊外科醫院
入院隨應 自炊の便あり
平町田町赤心堂病院跡(電話四七五番)

婦人科
醫學博士 内木宗八
藥劑師 支番 彌一
平町新川町十九番地
電話一六四番



萬象を春色に染めて

しど、降る催花の雨

もう目前 櫻櫻櫻！人々人々！

に迫った

冬に逆轉した様な冷たい昨日の風に引き替へ、夜に入つてひそやかに降り出すと同時に気温も暖かくなつて、今日は朝来桃の節句に相懸しい催花の雨である。この温みと水気が同時に至り乍ら従来婦女の羞恥に満ちた松ヶ岡の櫻は、卯月の空に校頭を顔はせて聲なき春の行進曲を奏し、明後七日の日曜頃から漸くものほろほろな紅雲を膨らませ例年花暦の第一頁を記録する忠魂祭の十日頃には少くとも二分の早咲きが歡樂飽く無き今三春のピエロとして踊り出で此日を以て繰り込む一行五百名の磐城炭礦役員等とを狂喜せしめる事であらう、花は平消防組の表彰披露祝賀園遊會や縣下土木建築員組合總會などの催される第二日曜の十四日、二の四の十五日頃から漸く本格に入り、咲きも残らず散りも初め一番の見頃は恐らく二十日前後で、二十一日の第三日曜は茨城縣方面其他からの団体お花見で今年第一の賑ひを呈する事であらう、此間磐城と國防博覧會が大人氣を以てお花見客を吸引するは蓋し既定の事實と見らるべきである

旗は花下に翻る

櫻が恰も榮譽を象徴

十四日の消防祝賀宴

晴の表彰旗獲得を更に記念する平消防組の披露式は既報の如く来る十四日午前十時から第一校講堂に挙行する間に感謝状を贈呈する事を十五日の町で町ではこれが経費として贈呈する事を十五日の町で七百圓を支出する外當日會で議決した、尙博覧會補井上組頭に記念品を授與し助金は千二百圓に決定

郡産馬聲價向上

縣外から多數買手参集

澤渡駒難好成績に終る

本郡のトツンを切つた澤渡村中寺の二才駒難好は既報の如く去る三十日から五日間行はれたが遠く群馬、埼玉、茨城、栃木、長野の諸氏に對し競賣並に記念品を贈呈する事を十五日の町で七百圓を支出する外當日會で議決した、尙博覧會補井上組頭に記念品を授與し助金は千二百圓に決定

藤田卒業式

明後七日舉行

藤田女學校第五十回卒業式

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

出席會開催の協議會を開く

郡下方面委員協議

九日平町に會合

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

業兒童職就斡旋

一日半に約一回

初午以來實に十八回

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

郡下火災件數

火事騒ぎ

春宵の雨町で

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

火事騒ぎ

花柳界に潜伏の形跡

家出の中年増

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

花柳界に潜伏の形跡

郷土の史的時事解説

白水阿彌の第二回修理

郷土の史的時事解説

郷土の史的時事解説

郷土の史的時事解説

郷土の史的時事解説

郷土の史的時事解説

郷土の史的時事解説

郷土の史的時事解説

郷土の史的時事解説

郷土の史的時事解説

郷土の史的時事解説

郷土の史的時事解説

郷土の史的時事解説

郷土の史的時事解説

郷土の史的時事解説

郷土の史的時事解説

郷土の史的時事解説

郷土の史的時事解説

郷土の史的時事解説

郷土の史的時事解説

郷土の史的時事解説

郷土の史的時事解説

郷土の史的時事解説

郷土の史的時事解説

郷土の史的時事解説

郷土の史的時事解説